

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 74回目の憲法記念日 憲法の中で 個人の尊厳を守る社会を

### 尾村利成県議、田中はじめ、舟木けんじ、たちばなふみの市議団が訴え

日本国憲法が施行されて74周年の3日、日本共産党の尾村利成県議、田中はじめ、舟木けんじ、たちばなふみ各市議が、「憲法を守り、活かし、個人の尊厳を守る社会をつくろう」と街頭から訴えました。



宣伝する尾村県議と市議団

まず田中市議は「市議選で3議席を守り抜いた力で憲法を生かす市政をめざす。総選挙で野党連合政権を実現しよう」と呼びかけました。

続いて舟木市議は「人権無視・独裁で戦争に進んだ戦前の教訓から生まれた憲法。コロナ危機に乗じた改憲の動きは許されないと訴え。

さらにたちばな市議は、コロナ禍の女性の苦境を打開するために「憲法に即したジェンダー平等社会の実現に力を尽くす」と述べました。

最後に尾村県議が、新型コロナウイルス感染症拡大のもと、いま政治に求められるのは①大規模なP

CR検査、②抜本的な医療支援、③雇用と営業を守る十分な補償と直接支援こそ政治の責務と強調しました。そして、島根原発2号機の原子力規制委の主要審査が終了したことふれ、「福

### 第92回島根県中央メーデー開催

しまね労連などが主催する「第92回島根県中央メーデー」が1日、松江市内で開催されました。

集会では、実行委員会の村上一（まこと）委員長が収束の見通しが立たない国のコロナ対策を批判。「今年には衆院選の年。市民と野党の共闘で菅政権を退

させよう」とあいさつしました。田中をはじめ、舟木けんじ、たちばなふみ各松江市議とともに「コロナ危機のもと、市民の命と暮らしを守るという要求の一致点でみなさんと力を合わせて頑張ります」と連帯あいさつに立ちました。

### 「憲法9条は世界の宝メイクピースの集い」開催

今年で74回目となる憲法記念日の5月3日、「憲法9条は世界の宝メイクピースの集い」が、島根県民会館中ホールで開催されました。

この集いは、思想信条や党派の違いを超え、憲法改悪反対の一点で共同する「憲法改悪反対！5・3実行委員会」（岡崎由美子代表）が主催しています。

ジャーナリストで映画監督の三上智恵さんによる『伝えきれない沖繩・平和への思い』と題した講演に、市民ら250人が熱心に聞き入りました。



講演する三上智恵さん

三上さんは、現在強行されている辺野古新基地建設や宮古、石垣への自衛隊ミサイル部隊配備の背景に「第一列島線」という米国の対中戦略があり、沖縄だけでなく日本列島が防波堤と

されようとしていることに気づいてほしいと指摘しました。また、沖縄戦の取材を通じて「軍隊は住民を守らない」とし、「普通に安心して暮らしたい」と願っている沖縄の人たちの人権を守ってくれるのは、日本国憲法。とりわけ13条「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」の条文が生きる福祉社会を実現していくため、私たち国民の「不断の努力」を呼びかけて講演を結びました。



連帯挨拶に立つ尾村県議とたちばな、舟木、田中の松江市議団

### 徒然

四月の松江市長選挙で、吉儀敬子さんも頑張りましたが、上定氏が新市長になりました。

松江は良いものをたくさん持っている。それを輝かせたい、産官学金の機関の連携で新しい産業を育てたい、との抱負です。でも選挙中にはその中身が具体的に語られることはありませんでした。▼松江の良いものとは何か。つまり松江を松江足らしめている特性とは何か。手短かに言えば、松江らしさとは何か、です。市長はそれを明示し、政策の土台に据えなければなりません。産業政策においても、松江らしい産業とは何か、を突き詰める必要があります。▼松江が国際文化観光都市に指定されて七〇周年。憲法九五条により、市民の住民投票を経て、国会で松江だけの特別法として制定されたものです。全国で京都・奈良とともに三都市だけ。松江は単なる地方都市ではないし、国内はおろか世界にも十分通用する特性を持った都市です。▼そのキーワードを上げてみると、松江城・塩見縄手・菅田庵・江戸期の町割りなどの「城下町」、宍道湖・堀川・中海・日本海に囲まれた「水の都」、出雲国庁跡・茶臼山・奈良時代条里制遺構・意宇六社などの「古代出雲文化の中心地」、デザインは「簡素の美」、産業は工芸と食品加工などの「手仕事」。(和)